

医療法人社団葵会
AOI七沢リハビリテーション病院
広報誌

第22号（令和4年4月12日発行）

AOI

七沢リハ便り



当院では、一般回復期リハビリテーション病院として4年目を迎えるにあたり、病棟専従医制を導入することにいたしました。それに伴い、外来機能も外来リハビリテーションを中心としたものに集約されることになりました。また、本年夏ごろの竣工を目途に、新たに床面積約1400m²の広大なリハビリテーション棟の建設が始まろうとしています。当院をご利用の方には、十分な空間と見事な眺望の中でリハビリテーションに専念していただこうと思います。将来にわたっての取り組みとして、人工知能を使用したリハビリテーションプログラム(AI induced Rehabilitation System)の開発を進めております。このプログラムを利用することで、セラピストの経験のみに基づくリハビリテーションではなく、databaseに基づいた科学的なリハビリテーションの提供を目指します。病院の理念であります「すべては利用者のために」を実践し、地域医療の機能分化の一端を担い、地域社会に貢献すべく、職員一同日々研鑽を積んでおります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

AOI七沢リハビリテーション病院 病院長 磯谷栄二

日本全国名物自慢 ～愛知県～

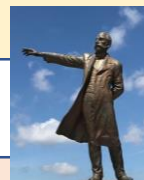


日本名城百選にも選ばれた国の特別史跡の1つ、慶長15年(1610)に徳川家康が天下統一の最後の布石として建国。
昭和20年(1945)に名古屋空襲で焼失したが昭和34年(1959)に再建しました。
青空と春の桜に彩られた白い城壁や金鯱の輝きを是非ご覧下さい。

部門紹介

リハビリテーション部

新人1年目のリハビリ職員を対象に、神奈川県の様子や当院で1年を過ごしてどうだったかのアンケートを行いました。



神奈川はバス・電車が多く便利で建物などが多く、人が多く感じた。
神奈川はとても住みやすく、仕事・プライベート共に充実した日々を送っています。



神奈川県は住みやすくこの1年を通して学べる事が多く濃い1年だった。先輩方が優しく相談などもしやすい。

交通（電車）の面でありがたさを感じる。
1年を通じて責任の重さが変わった。コロナで趣味や私生活が制限されている。
社会人チームなどに所属して人とのつながりを増やして地元と同じ位の友人を作りたい

上半期は患者様との関わり方や書類業務など仕事に慣れるのが精一杯だった。帰宅してもリハの治療を調べて寝ての繰り返し。階移動も頻繁な為、階の雰囲気や看護師さんなどの顔や名前を覚えるのに1月位必要でした。だいぶ慣れてきた下半期は趣味やプライベートとも両立が出来た反面「2年目になる」というプレッシャーにやられています。



神奈川は住みやすく都会です、あと寒いです。初めは慣れないことが多く、大変でしたが先輩方・同期は皆、優しい方ばかりで沢山助けて貰いました。休日買い物へ行ったり、友人と楽しく過ごしています。
コロナが落ち着いたら温泉に行きたいです。
(沖縄にはないから)